

**製品名: AMPA 受容体 4 (GluA 4) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe87695**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,FC 1:10-1:100
分子量	Calculated MW:101 kDa; Observed MW:101 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	AMPA Receptor 4
別名	GLUR4; GLURD; GluA4; GLUR4C
遺伝子ID	2893, 14802, 29629
SwissProt ID	P48058, Q9Z2W8, P19493
免疫原	ヒト AMPA 受容体 4 の合成ペプチド

**背景**

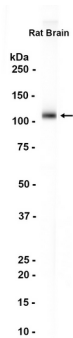
グルタミン酸受容体は、哺乳類の脳において主要な興奮性神経伝達物質受容体であり、様々な正常な神経生理学的過程において活性

化されます。これらの受容体は、複数のサブユニットからなるヘテロ多量体タンパク質複合体であり、リガンド依存性イオンチャネルを形成するように配置されています。グルタミン酸受容体の分類は、異なる薬理学的作動薬による活性化に基づいて行われます。この遺伝子によってコードされるサブユニットは、AMPA ( $\alpha$ -アミノ-3-ヒドロキシ-5-メチル-4-イソキサゾールプロピオネート) 感受性グルタミン酸受容体ファミリーに属し、RNA 編集 (AGA→GGA、R→G) を受けます。この遺伝子の選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする転写産物バリエーションが生じ、シグナル伝達特性が変化する可能性があります。この遺伝子のいくつかのハプロタイプは、統合失調症との正の関連を示しています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



AMPA 受容体 4 (GluA 4) ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してラット脳組織抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。